



謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。町民の皆様方には、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、福智町社会福祉協議会の運営並びに福祉事業の推進におきまして、町民各位・行政・議会・関係機関団体等の多くの方々の方ならぬご協力とご理解を賜り、心より感謝いたしますとともに厚く御礼申し上げます。

さて、旧3町の社会福祉協議会が合併し、早8年を迎えようとしています。その間、東日本大震災という未曾有の大災害があり、そのことによって「きずな」の重要性が再認識され、「新たな支え合い」の形が求められています。

平成23年度に策定した「地域福祉活動計画」を現在、4つの推進部会を中心に見直し作業を行っており、5カ年計画で残された2年間（平成26年度・平成27年度）の取り組みについて、方向性を明らかにしているところです。

ますます進む少子高齢社会に対応するためには、地域見守り支援ネットワークを広め、支え合いの意識を活性化していく必要があります。また、地域での自主的な地域防災・防犯の意識を高め、災害や犯罪に強い地域をつくっていくことが大切です。さらに介護保険制度の改正（平成27年度）を控え、地域で介護予防の意識付けと実践を行い、健康で生きがいのある人生を送ることがこれから真に必要とされる地域づくりの形であると考えています。

福智町社会福祉協議会はその調整役となり「地域で誰もが安心して暮らせることのできる福祉の町」の実現に向けて取り組んでまいります。そのためには、住民の方々や行政・議会・関係機関団体のご理解とご協力なくしては実現不可能と申しても過言ではございません。

今後も役職員一同、心をひとつにして鋭意努力してまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。終わりになりましたが、皆様方の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶にかえさせていただきます。

平成26年元旦

社会福祉法人 福智町社会福祉協議会

会 長 白 石 勝 彦

